

## メイクアップ、ヘアケアの光沢賦与成分に！！

# GEL-ISO D 高粘性、高屈折率の液状油剤

表示名称：イソステアリン酸オクチルドデシル、水添ロジン酸ペンタエリスリチル

GEL-ISO Dはその高粘性、高屈折率を持った特性から、いろいろな特徴ある商品に応用が可能です。油成分として配合可能で適度な粘着性・粘度をもつため、化粧品の処方中の油分に添加するとユニークな特性を発揮します。また、安全性も皮膚一次刺激性、経口毒性、眼粘膜刺激性、連続皮膚刺激性、復帰突然変異、皮膚感作性、パッチテストを行い、結果はすべて陰性でした。ロジン酸が一部含まれておりますが、感作物質を蒸留し除去し化粧品原料に仕上げられており、多くの製品に実績があり安全性が高く、ツヤ、厚みが出ます。

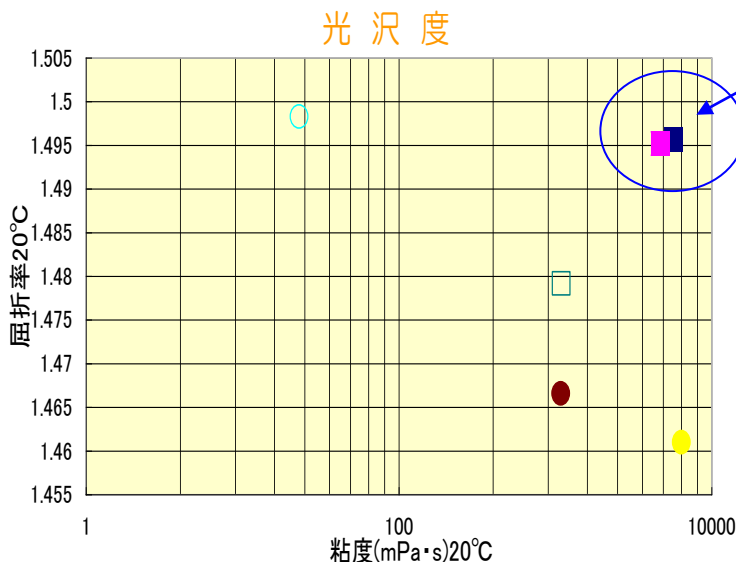
- **リップ関係、リップグロス、リップクリームの付着性・光沢改善目的**
- **ヘアトリートメントの毛髪光沢賦与成分として**
- **ファンデーションのノリやツキ、もち改善目的**  
 クリームファンデーション・ファンデ用下地クリーム・ケーキタイプのファンデーション等の油性成分に添加、ファンデーション等のノリやツキ等を改善することができます
- **マスカラ等のアイ関係の製品にも配合可能**  
色々な成分の付着性や、物性を変えることができます
- **ヘアワックスのヘアセット成分、光沢賦与成分として**
- **マッサージオイルの感触改善として**

### 【GEL-ISO Dとリンゴ酸ジイソステアリルの特徴比較】

	GEL-ISO D	リンゴ酸ジイソステアリル
屈折率 (20°C)	1.4957	1.4609
粘度 (20°C)	5200 mPa・s	5500 mPa・s
色調	淡黄色透明粘稠液体	無色～淡黄色透明粘稠液体
塗布性 (厚み、光沢)	○	△

**DATA** 光沢の比較：一般に粘度が高く、屈折率の高い油分ほど光沢が高い傾向になります。

GEL-ISO Dと弊社の精製エステルガムMODはどちらも他の主要オイルより屈折率が高く、光沢改善に有効です。



粘度が高く、屈折率が高い成分が一般的に光沢がよいとされています

品名	屈折率	粘度
■ GEL-ISO D	1.4957	5200
■ 精製エステルガムMOD	1.4952	4669
● リンゴ酸ジイソステアリル	1.461	5500
○ メチルフェニルポリシロキサン	1.4983	23
● ジイソステアリン酸ポリグリセリル	1.4666	1082
□ 精製ヒマシ油	1.4792	1090

## パルミチン酸デキストリンの透明溶解性

GEL-I SODとパルミチン酸デキストリン  
(レオパール KL3%) を95℃で溶解させた。

**結果** 透明に溶解し、屈折率も  
(20℃) [ 1.4953 ]  
でほとんど低下がみられなかった。  
従って、リップグロス等の透明さを要求  
される製品にも問題なく配合ができます。



(GEL-I SOD 97%, レオパール KL3%)

## GEL-I SOD 2%配合トリートメント毛髪テスト

ノンシリコンタイプのトリートメント処方にGEL-I SOD 2%を配合させ、健常毛に塗布し(健常毛1.5gに対しトリートメント0.5gを塗布)、洗い流しドライヤーで充分乾燥後、肉眼で判定した。

**結果** GEL-I SODを2%配合させたノンシリコンタイプのトリートメントは、使用感及びツヤ感が向上しました。  
GEL-I SODを配合した場合、ツヤ感が出るヘアケア製剤が期待できます。

表示名称

水、セタノール、ベヘントリモニウムクロリド、水添ロジン酸ペンタエリスリチル、イソステアリン酸オクチルドデシル、パルミチン酸イソプロピル、オトギリソウエキス、カミツレエキス、フユボダイジュ花エキス、トウキンセンカエキス、ヤグルマギクエキス、ローマカミツレエキス、クエン酸、メチルパラベン、フェノキシエタノール、香料



上段: GEL-I SOD 2%配合  
下段: 未処理毛



ノンシリコンタイプトリートメント